

日本語教育推進議員連盟 第七回総会（2017年5月30日（火））の報告

標題の総会に石井新会長，嶋田前副会長が，オブザーバーとして出席しました。河村建夫会長，中川正春会長代行の挨拶の中で，日本語をどう教え広めていくかについて国家戦略として考えていきたい旨の発言がありました。また，日本語教育推進基本法立法チームにおいては関係団体から得た情報の整理を進めており，いずれ総会で議論することになるとの報告がありました。関係団体へのヒアリング終了後，馳浩事務局長は各団体に対し，国としての日本語教育への取り組み方について，後日意見を挙げてほしいとの要望を伝えました。

日本語教育推進議員連盟 第七回総会 式次第（抜粋）

一、開会（司会進行）	事務局長	馳 浩
二、挨拶	会長	河村 建夫
三、挨拶	会長代行	中川 正春
四、議事		
1、日本語教育に関する試験実施機関・団体よりヒアリング		
独立行政法人国際交流基金日本語試験センター	事務局長	村田春文
独立行政法人日本学生支援機構	留学生事業部長	鈴木美智子
公益財団法人日本国際教育支援協会日本語試験センター		
	試験開発グループリーダー	川端一博
2、質疑応答・意見交換		
五、閉会		

【資料】（クリックすると PDF ファイルが開きます。）

[次第](#)，[国際交流基金](#)，[日本学生支援機構](#)，[日本国際教育支援協会](#)

※第1回からの過去の資料については，「[社会啓発事業](#)」のページをご覧ください。